

支持率急落—消費増税論の果てに

- 7・5 Y「内閣支持続落 45%、本社継続調査—比例投票先、民主 28%、自民 16%」
「自民、民主にじわり接近—無党派層取り込めず」
→7・6M「首相『消費税』を抑制—演説戦略転換、民主選対マイナス回避」
「(社)参院選第二院のあり方—自らの改革も早急に」「かすむ『普天間』—ため息つく関係者、『国』の問題なのに」→7・7M(社)「参院選・普天間問題—まず負担軽減で信頼を」／H(主)「普天間基地問題—無条件撤去を求める党の躍進を」／→7・10T(社)「普天間問題—政権党が語らぬ異様さ」
- 7・6 大相撲賭博・放送中止—NHK、名古屋場所の中継放送の中継中止を決定
(7・7A) →7・7A(社)「相撲中継中止—改革なければ再開もない」
→7・7A「見たいのは角界浄化—中継見送り、市民『仕方ない』—NHK 会長『苦汁の選択』」
⇒7・10 土俵に謝罪(愛知県体育館)—親方、力士約 200 人参列、「先人と土俵に陳謝の意を表します」／村山弘義理事長代行「総力を挙げて名古屋場所を勤めてほしい、改革のスタートの場所にする決意を持って臨むことをお願いします」と呼びかけ (7・10M夕)
- 7・7 T—「政治改革、企業・団体献金割れる具体策—民主など『禁止』、自民沈黙—議員定数削減、選挙制度に影響も」
→7・7T夕「今回も最大 5.01 倍—1 票の格差放置」
→7・8T(社)「国会議員削減—助成金も仕分けしては」
→7・8M「消費増税に経済界注文、軽減税率求める声も—『やむを得ないが説明必要』『景気に配慮を』」
→7・8T「外交・安保—同盟重視、民・自が接近—日米関係、民主、『深化』前面に」「憲法改正—自民、たちあがれなど積極的」
→7・8A「小沢氏、にらむ代表選—消費税・普天間・首相に苦言—『対抗馬擁立』の憶測も—『政治とカネ』触れぬ遊説」
- 7・7 野球賭博、角界—斉搜索—警視庁、相撲部屋など計 30 数ヵ所を賭博開帳利

罪で捜索 (7・7A夕)

7・8 A 「駅員に暴力急増、09年度は最多 869 件一殴打され骨折例も」

7・7 イラク・アフガンーバグダッドで爆弾テロ続発ー50人以上死亡 (7・8Y夕)

⇒7・9 パキスタン、北西部で自爆テロ、少なくとも 65 人死亡、112 人負傷 (7・10A)

⇒7・9 アフガン、NATO軍誤爆ー市民 6 人死亡、アフガン兵 5 人死亡 (7・11A)

民主の過半数割れ予測と布川事件再審公判と

7・9 A 「与党過半数は困難ー民主失速、50 議席割れもー1 人区、自民競るー参院選終盤本社情勢調査」「首相への失望、民主直撃ー消費税めぐり対応不評、『評価』 21% 『評価せず』 63%」「民主、従来の支持層離反ー無党派層の支持にも陰り」「沖縄で普天間深まらずー『不戦敗』民主批判に集中」

→7・9M 「内閣支持急落 43%、本社世論調査ー比例投票先、民主 36%、自民 17%ー消費増税反対が過半数」

→7・9Y 「与党過半数厳しく、参院選本社終盤情勢調査ー民主、比例伸び悩む、自民改選議席上回るーみんな、公明 9 ケタも」「民主失速乗れぬ自民ー1 人区 民・自が 1 進 1 退ー3・5 人区、みんな勢い衰えずー比例、無党派層、民・自・み三分」

⇒7・9 普天間問題ー沖縄県議会、全会一致の「見直し決議」ー「米軍普天間飛行場移設の日米共同発表の見直しを求める意見書」、同決議ー首相、外務・防衛関係大臣あて(意見書)、米大統領、米上下両院議長、駐日米大使あて(決議)に送付ー国民新党系「改革の会」(全 4 人)の 2 人が退席 (7・10 H)

→7・10A夕 「伸びるか投票率、参院選あす投開票」、「普天間・政治とカネー首相『クリアした』」／N夕 「『消費税』最後の舌戦ー民主政権 10 ヶ月、初の審判」／M夕 「東奔西走 12 万 4000 キロー9 党首、地球 3 回分」

- 7・9 布川事件再審初公判―水戸地裁土浦支部(神田大助裁判長)、強盗殺人無期懲役確定で1996年仮釈放の桜井昌司氏(63)と杉山卓男氏(63)の元被告人に対する再審初公判―検察、有罪主張、タオル、ワイシャツなど遺留品4点のDNA鑑定を請求、元被告人側は全面無罪を主張し、鑑定反対の意見
→7・30次回公判で鑑定採否決定へ(7・10A)
→7・10M(社)「布川事件再審―検察の鑑定要求は疑問」
- 7・9 韓国哨戒艦沈没事件―国連安保理、議長声明採択(全会一致)―北朝鮮の名指しを避けながら「攻撃」と認定
→7・10A「対北朝鮮、次の手は―米韓、軍事演習で圧力―中国、議長声明で收拾図る―日本、6者協議再開期待」／M「安保理韓国艦攻撃非難案、北朝鮮への刺激避け―中国『名指し』に反発、日米韓は譲歩」
- 7・10 中国輸出、過去最高の12兆円(中国税関当局発表―6月貿易統計)―輸出1373億9600万ドル(約12兆1800億円)、前年同月比43.9%増／輸入1173億7400万ドル、同34.1倍(7・11Y)
- 7・11 A「民主政権に審判―参院選きょう投開票、消費税論戦最後まで」「舌戦17日、誤算と勝算―首相、消費税火消し懸命、『次の総選挙まで上げぬ』」「最後まで悩む一票、有権者『何信じれば』
⇒7・10期日前投票956万1823人(総務省発表、7・9時点の選挙区投票数)
―全有権者の9.15%―前回参院選時881万9091人より8.42%増(7・11A)
→7・11各紙社説
- A「きょう投票―苦い現実を直視しながら」
 - M「きょう投票―重み増す1票をどこに」
 - Y「参院選を吟味し1票を投じたい」／特別編集委員・橋本五郎「拝啓有権者の皆さんへ―『本気度』基準に選択」
 - N「経済と財政巡る市場の信認投票厳しく」／本社コラムニスト・岡部直彦「日本の針路決める選択」
 - T「難しい選択だからこそ―参院選きょう投開票」

- サ (船津寛) 「参院選何を選ぶー『安定』か『暴走阻止』か」
- H 「参院選きょう投票ー暮らし守り、未来開く一票を」

参院選一民主大敗・衆参「ねじれ」・政局激動

7・11

参院選投開票

- ①投票率 57.92% (対前回は 0.72%減)
- ②民主 44 (改選数対比 10 マイナス→非改選と計 106)、自民 51 (同 13 プラス→計 84)、公明 9 (同 2 マイナス→計 19)、みんな 10 (同 10 プラス→計 11)、共産 3 (同 1 マイナス→計 6)、社民 2 (同 1 マイナス→計 4)
- ③参院の新勢力分野一超「ねじれ」状態に
与党 (民主・国民新) 110 (改選前 122) / 野党 123 (同 119)

7・12

各紙反応

A 「民主敗北、衆参ねじれー首相継投『消費税説明が不足』、自民 50 台、民主を上回る」、「1 人区の民主系 8 勝 21 敗ーみんなの党躍進、千葉法相が落選」「自民、『敵失』追い風ー谷垣続投、反転攻勢へ」「消費増税、行き詰まりー超党派協議は困難、民主党内にも異論ー普天間問題深刻に、郵政法案提出も不透明」「首相失速、揺らぐ足元ー枝野幹事長に更迭論、代表選へ小沢氏焦点」「国会攻防激化へー衆院で再可決できず」「国民新獲得議席ゼロー連立内、薄れる発言力」「無党派層、民主離れ、本社出口調査ー1 人区大敗の要因にー公明支持層、自民を後押しー消費税率 10%、必要・不要ほぼ二分ー民主支持層の 17%、みんなへ、比例」

●M 「民主大敗、自民改選第 1 党ー参院選『消費税』響く、与党過半数割れーみんな躍進、菅首相は続投」「野党と政策連携模索ー衆参再び『ねじれ』」「自民敵失で窮地脱出ー谷垣降ろし沈静化、政権奪還は道筋見えずー第 3 極主導権争いーみんな・公明、政局のカギ」「菅政権、内憂外患拍車ー連立再編難航は必至、小沢グループ巻き返し」

●Y 「自民敗北、衆参ねじれー首相続投「消費税説明が不足ー自民 50 台、

民主を上回る」

- N「民主大敗、与党過半数割れ—自民50台、改選第1党—首相、続投を表明—みんなの党、躍進」
- T「民主惨敗過半数割れ—自民が改選第1党、首相の『消費税』響く、退陣は否定—みんなの党躍進」
- サ「民主敗北『50』割れ—自民、選挙区圧勝—首相は続投」
- H「与党が過半数割れ—参院選、消費増税に厳しい審判
→7・12 各紙社説・論説
- A「参院選民主敗北—2大政党にさらなる責任」／政治エディター・渡辺 勉「公約仕分けし出直せ」
- M「参院選民主敗北—菅政権の試練が始まる」／政治部長・小菅洋人『「白紙委任状」与えず」
- Y「参院選民主敗北—バラマキと迷走に厳しい審判」／政治部長・村岡 彰敏「消費税小手先発信に不信」
- N「民主党は敗北反省し政策実現の道探れ」／政治部長・宮本明彦「ひるむ政治への不信任」
- サ「民主党敗北—国益第一へ軌道修正急げ、『ねじれ』選んだ民意は重い」
／政治部長・乾正人「龍馬になれなかった首相」